

平成 23 年 11 月 日

東京都環境局 都市地球環境部 環境都市づくり課 御中

### 環境影響評価書案に対する意見書

事業名：小平市都市計画道路 3・2・8（現 3・3・8）号府中所沢線

住 所：

氏 名：

#### 【意見】

環境影響評価書案は、大気汚染、騒音、振動、生物・生態系、景観など、8 項目のすべての項目にわたって、計画道路の建設によって「著しい影響を及ぼさない」としているが、評価方法に多くの疑問点・問題点があり、この道路建設には賛同できない。

#### 【問題点・疑問点】

①「生物・生態系」の節では、緑地面積は変わらないと書かれている。一方、「廃棄物」の節には、玉川上水と樹林地で合わせて 481 本の樹木を伐採予定とある。このイメージの差は大きく、工事によって環境がどのように変わるのかが、住民にとって、非常にわかりにくい。

②デメリットが具体的に示されない現状では、緑を守る対策に期待することができない。緑の面積は変わらないと書かれているが、つながっていた緑が分断され、緑化ブロックや街路樹となっては、今のように多様な生きものが生きる環境ではなくなってしまうだろう。

自由記述欄

平成 23 年 11 月 日

東京都環境局 都市地球環境部 環境都市づくり課 御中

### 環境影響評価書案に対する意見書

事業名：小平市都市計画道路 3・2・8（現 3・3・8）号府中所沢線

住 所：

氏 名：

#### 【意見】

環境影響評価書案は、大気汚染、騒音、振動、生物・生態系、景観など、8 項目のすべての項目にわたって、計画道路の建設によって「著しい影響を及ぼさない」としているが、評価方法に多くの疑問点・問題点があり、この道路建設には賛同できない。

#### 【問題点・疑問点】

①キンラン、ギンラン、ササバギンラン、マヤランなどの希少な植物については、「可能な限り移植等の措置を講じる」と書かれているが、これらは移植が非常に困難と聞いている。実際に、移植に成功した事例について、具体的なデータを示してほしい。

②説明会では、こうした希少種は玉川上水沿いにも生息するため、そこへの移植を考えているとの回答があったが、この場合、元から生息する株と後から移植された株を厳密に区別し、移植の成否を判断することは可能なのか。事例を示してほしい。

自由記述欄